

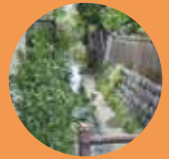


ぎふCOC+参加大学共通プログラム

# SUMMER SCHOOL 2017

9.5 TUE ▶ 9.7 THU

開催場所 かみいしづ緑の村公園(大垣市)  
参加大学 岐阜大学・中部学院大学・中部大学・名古屋学院大学・日本福祉大学  
学生人数 50名



ぎふCOC+事業推進コンソーシアム  
文部科学省  
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)  
ぎふCOC+参加大学共通プログラム  
サマースクール2017

編集・発行 地域協学センター  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1  
TEL .058-293-3880  
FAX.058-293-3881  
<http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>  
発行 平成30年3月

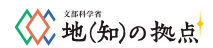
国立大学法人 岐阜大学  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL.058-230-1111(代表)  
**CCSC** 地域協学センター  
Center for Collaborative Study with Community

岐阜大学 サテライトキャンパス  
〒500-8844 岐阜市吉野町6-31 岐阜スカイウイング37 東棟4F TEL.058-212-0390(代表)  
[E-Mail] [ccsc@gifu-u.ac.jp](mailto:ccsc@gifu-u.ac.jp) [URL] <http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp>  
**TEL.058-293-3880 FAX.058-293-3881**

発行：平成30年3月



ぎふCOC+事業推進コンソーシアム



国立大学法人  
岐阜大学



中部学院大学  
大学院 / 大学 / 短大



中部大学



日本福祉大学



名古屋学院大学





## 実施スケジュール

1日目 9月5日

### オリエンテーション 10:00~12:00

中部大学伊藤宗弘准教授によってサマースクールの概要についての説明、大学混成で初顔合わせとなる班のアイスブレイク、合意形成の重要性を学ぶグループワークが行われ、終わりに最終提案のターゲットの設定を行いました。



### フィールドワーク(各見学コースの詳細P4~P6)

#### A 大垣コース



- ・大垣駅前商店街
- ・大垣共立銀行
- ・奥の細道結びの地

#### B 養老コース



- ・養老鉄道
- ・安田ひょうたん店
- ・養老公園

#### C 揖斐川コース



- ・天空の茶畑(上ヶ流)
- ・歴史民俗資料館
- ・三輪神社

2日目 9月6日

### 提案に向けたグループワーク

初日に各自が見学した内容をメンバーで共有し、中間発表に向けて観光コースを検討しました。中間発表では教員からのフィードバックがあり、最終発表に向けて、セールスポイント、価格の検討、発表方法の考案、リハーサルを行いました。



3日目 9月7日

### 最終発表 9:30~12:00

最終発表では、9班から発表がありました(1班につき、発表8分、質疑応答4分)。質疑応答では学生から積極的な質問があり、発表者、質問者共に有意義な時間となりました。来賓からの講評の後に、参加学生らは振り返りを行い無事にサマースクールを終えました。



## A 大垣コース

「関ヶ原の戦い」の際に石田三成が入城し、西軍の拠点地となった「大垣城」や、松尾芭蕉が「奥の細道」の旅を終えた結びの地である大垣。大垣市の商店街の活性化事例についても、レクチャーを受け、西濃圏域の観光振興に向けた見学を行いました。



### 参加学生のコメント ● 中部大学3年

大垣駅前商店街を訪ね、地元の方のお話を聞いて、どうしたらもっと人を呼び込めるのかを考えました。またグループでの活動を通して、積極性や協調性が養われ、成長できたと思います。

サマースクールに参加して、人口流出問題など地元岐阜県の抱える問題について考えることができ、良い機会でした。将来は地元にとどまり地域活性化のために活躍したいと思います。

### 関係者の声 ● 大垣市教育委員会文化振興課長 中井 正幸氏

大垣市は、水の都とよばれるように名水を活かして生み出された伝統銘菓や全国シェア80%を占める木柘などの特産品があります。また、市内には松尾芭蕉の「奥の細道むすびの地記念館」等の歴史や文化を刻んだ名所・旧跡があります。今回は大垣市観光協会が発行する「ぶらっと大垣観光手形」を利用いただき、大垣市内の観光ルートを見学いただきました。

実際に学生の発表資料を拝見し、一つでも社会に具現化できると学生にとっても意義ある取組みになると感じました。今回は貴重な機会をいただき、有難うございました。



### コース担当教員のコメント

中心市街地の活性化に関連して、大垣に関連する歴史に触れ、実際にまちづくりに取り組む人の話を聞くなど、現地のフィールドワークを実施しました。参加した学生が、実際に見た大垣の魅力を発信することを通して、当該地域への理解や愛着が深まる機会になったと感じました。

## B 養老コース

養老町は全国でも数少ない元号を起源とする町で歴史・文化・自然と多くの地域資源を有します。特に、養老の滝等の観光資源が集まる養老公園は、毎年約100万人の観光客が訪れることを踏まえ、養老鉄道を利用し、養老鉄道を守る会の取組みを学び、安田ひょうたん店、養老公園を見学しました。



### 参加学生のコメント ● 中部学院大学2年

2日目の夜、まとめの作業をしているとき、パワーポイントのデータがすべて消えてしまい、そこで、「バックアップ」の必要性を痛感しました。また、グループでの話し合いを通して、他の専門分野の視点を知りました。同じ学部では、1人ひとり意見が違っているようで、似ていたり、意見が片寄ったりしていることがわかりました。

### 関係者の声 ● 養老町役場総務部企画政策課 伊藤 良彦氏

養老町では、孝子伝説で全国的に認知されている「養老=親孝行のふるさと」に「養老改元」のエピソードを加え、新たな養老の魅力を生み出すために「養老改元1300年祭・本祭」を昨年、開催しました。

学生の皆さんが作成した観光プランでも養老町については親孝行をテーマとされるなど、短い期間であっても西濃地域の特色を深く理解された素晴らしい内容でした。

学生の皆さんには、卒業後も様々な形で地域に貢献・活躍し、定住していただきたいと思います。



### コース担当教員のコメント

実際に養老の地を体感するために、養老鉄道に乗ってもらい、養老の滝まで歩いてもらいました。観光地として有名な養老ですが、その光が当たる部分だけではなく、周辺の町並みも見てもらった上で、提案を考えてもらいたいと思い、コースを設定しました。

## C 揖斐川コース

伊吹山や揖斐峡など自然豊かな揖斐川町では、30周年を迎える「いびがわマラソン」や、複合型音楽フェス「揖斐川ワンダーピクニック」等、参加型イベントが盛ん。道の駅で情報収集した後、SNSで話題の絶景スポット「天空の茶畑(上ヶ長)」、揖斐の歴史民族資料館、町並みを見学しました。



### 参加学生のコメント ● 名古屋学院大学1年

今回、このサマースクールに参加してグループで話し合って1つのものを創り上げる難しさや大切さを実感しました。揖斐川コースに関しては、とても素敵な茶畑があるにも関わらず、観光地化するには多くの問題がある事など、現地の人々の声を聞かないとわからない事があり、自ら足を運んで調べることの大切さを知りました。

### 関係者の声 ● 揖斐川ワンダーピクニック実行委員会 代表 久保田 大介氏

観光という意味において誰かにとっての特別な時間を感じさせることが役割の一つだと思いますが、今回の皆さんの取り組みの対象者は観光客ではなくそれを迎える「ホスト」側であったかと思います。誰かの非日常を作る事を日常とする人たちが何を考えて実現していくのか。そこには「気付き」が必要です。皆さんの考えがヒントになって地方に新しい動きが生まれる、そういう日を楽しみにしています。



### コース担当教員のコメント

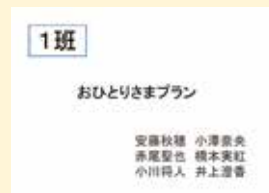
揖斐川コースでは、参加した学生の皆さんが現場で熱心にメモを取り、関係者の方々に質問をするなど、積極的に調査に取り組んでいたことが印象に残っています。このような地道な作業があったからこそ、皆さんの素敵な観光プランができたのだと思います。自分自身の仕事や学習の成果につながる地道な作業を大切に、また他者の仕事や学習の成果の背景にある地道な作業の重みを理解し共感できる人として今後も活躍されることを期待しています。

## 最終発表会

### 1班 おひとりさまプラン

#### プラン概要(ターゲット:単身者)

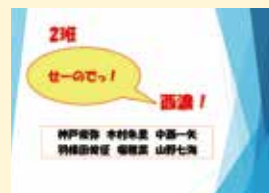
1班では、失恋した際の傷心旅行とシチュエーションを定め、忘れたい過去を滝とともに洗い流す、新たな出逢いのために縁結び祈願といったコンセプトを組み込んだ観光プランの提案を行った。



### 2班 セーのでっ!西濃!

#### プラン概要(ターゲット:家族)

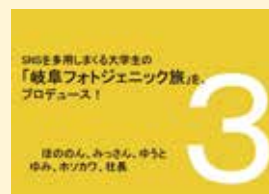
2班では、成人を迎えた子ども(入社1、2年目と想定)が両親達を連れていく旅とコンセプトを定め、養老の親孝行伝説、染め物体験に伴う両親へのプレゼント等を組み込んだ観光プランの提案を行った。



### 3班 SNSを多用しまくる大学生の「岐阜フォトジェニック旅」を、プロデュース!

#### プラン概要(ターゲット:大学生)

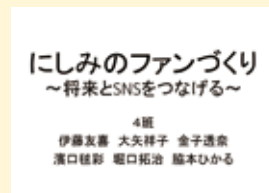
3班では、ターゲットである大学生にはお金が少ないという短所ではなく、大学生がSNSを多用する特徴に目を向け、旅行をした学生が宣伝を行ってくれるような写真映えるスポットを中心とした提案を行った。



### 4班 にしものファンづくり～将来とSNSをつなげる～

#### プラン概要(ターゲット:大学生)

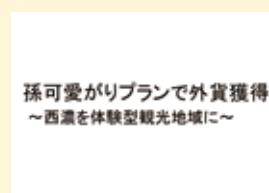
4班では、大学生に、非日常を提案するというコンセプトを基に恋愛運:「恋のつり橋」(揖斐川)、健康運:「養老の滝」(養老)、金運:「OKB street」(大垣)といったパワースポット巡りを中心とした提案を行った。



### 5班 孫可愛がりプランで外貨獲得～西濃を体験型観光地域に～

#### プラン概要(ターゲット:老夫婦)

5班では、老夫婦、孫を伴う3世帯家族に対し、「孫を可愛がる」というコンセプトのもとに、西濃地域での孫に着せる戦国武将コスプレ企画、自由研究お助け企画、安田ひょうたん店での製作体験等の体験型観光の提案を行った。



### 6班 よってみやあ西濃～あなたの知らない日本がここにある～

#### プラン概要(ターゲット:外国人)

6班では、外国人から見た西濃の地理条件(交通アクセス、気候等)を分析し、何度か日本に来ている外国人に向け、拵づくり体験、足湯、世界一硬いせんべい等を組み込んだ観光プランの提案を行った。



### 7班 普段言えない「ありがとう」を伝える西濃観光プラン

#### プラン概要(ターゲット:家族)

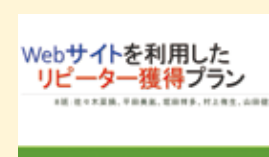
7班では、家族に対して、普段言えないありがとうを、キャッチコピーに、成人した子どもから両親への親孝行、夫婦での二回目のプロポーズをコンセプトに養老の親孝行伝説、恋のつり橋を組み込んだプランの提案を行った。



### 8班 Webサイトを利用したリピーター獲得プラン

#### プラン概要(ターゲット:若手社会人)

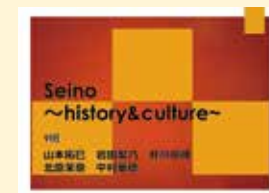
8班では、単身世帯で資金にゆとりのある社会人に向け、西濃地域全体での観光スポットを紹介するウェブサイトの提案を行った。発表の際には、ウェブサイトに内容を盛り込んだ試作となるページが紹介された。



### 9班 Seino ~history & culture

#### プラン概要(ターゲット:外国人)

9班では、外国人留学生に向け、西濃の歴史と文化を楽しむをコンセプトに、大垣城、拵づくり、奥の細道の結びの地、養老の滝等の場所を組み込んだ観光プランの提案を行った。



## 参加学生のコメント

### ● 日本福祉大学3年

他の大学の学部も学年も異なる学生と交流し、「岐阜という地域を盛り上げる」ことを考えた経験は楽しく、これまで気づけなかった岐阜の魅力を知ることができました。また、周りとの関わりから、チームでそれぞれが役割を持つことの大切さを学びました。

### ● 岐阜大学1年

3日間という短い期間で、初めて会った人と班になって発表を作るというのは難しかったけれどもとても新鮮で楽しかったです。班の中での自分の役割を把握して動くことの重要性やわかりやすい発表の仕方などを学ぶことができました。サマースクールで学んだことは、大学生活やその先にも活かしたいです。



## 参加学生向けのアンケートの結果(参加学生50人:アンケート回収47人)

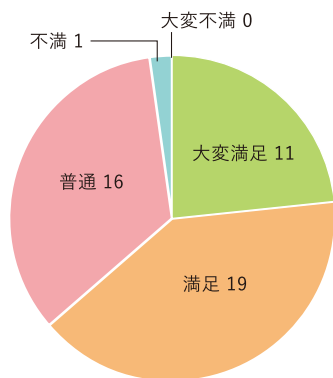
### 1.大学を教えてください

	岐阜大学	名古屋学院大学	日本福祉大学	中部大学	中部学院大学	合計
回答数(%)	15(30.0%)	13(26.0%)	11(22.0%)	6(12.0%)	5(10.0%)	50(100%)

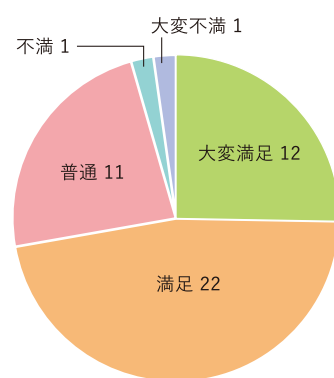
### 2.学年を教えてください

	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
回答数(%)	6(12.0%)	15(30.0%)	27(54.0%)	2(4.0%)	50(100%)

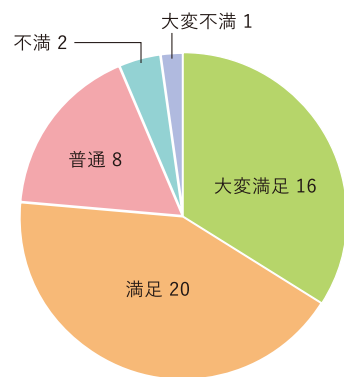
### 3.全体満足度



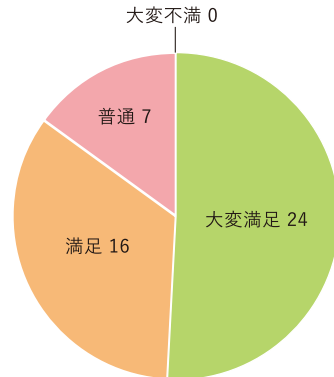
### 4.フィールドワーク満足度



### 5.グループワーク満足度



### 6.発表会満足度



## 写真で振り返るサマースクール

### Field Work



### Group Work



### Presentation



### Off Shot

